

週刊新社会

発行所：新社会党
 〒104-0006 東京都中央区日本橋富沢町7-9 京桜興産ビル3F
 TEL 03 (5643) 6002 FAX 03 (3639) 0150
 振替 00140-0-149727 1ヵ月600円 郵送料1ヵ月164円

新社会ちば

2014年8月 143号

発行：新社会党千葉県本部

千葉市中央区新千葉2-1-1 新千葉ビル 401
 TEL 043-244-6865 FAX 043-244-6864
 E-mail: sinsya@lily.ocn.ne.jp
 HP URL: http://www1.ocn.ne.jp/~nsp/



「集団的自衛権行使容認」に抗議して、連日のように千葉市内をデモ行進

「集団的自衛権行使容認反対」

各地で抗議集会開く

「集団的自衛権行使容認」の動きに反対し、連日、国会周辺や全国各地で抗議集会が開かれましたが、千葉でも各種抗議行動が行われました。

シール投票 若者も参加

7月5日、「若者」を戦場に送らない市民の会（市川代表）が、千葉駅前で「集団的自衛権」の賛否を問う「シール投票」を行いました。この行動には、同会会員のほか、超党派で30名を超える人がチラシやリレートークに参加しました。夕方5時半から1時間余り行った投票の結果は、「賛成5票」「分らない1票」「反対125票」と、圧倒的に反対票が多く出ました。

土曜日の夕方とあって、部活帰りや遊びに出かける若者が多く、茶髪のギャルに「戦争になったらあなたたちの彼氏が戦場に送り出されていいの?」と呼ばかけると「そんなのヤダー」と反対投票。また、中学生や高校生のグループに「戦争に



ギャルたちも反対投票

閣議決定に抗議

日本の歴史に負の遺産残すな

議員会館前集會に……菅原軍次

集団的自衛権が閣議決定された7月1日、抗議と撤回を求める緊急抗議集会に参加しました。15時に地下鉄「国会議事堂前」駅に降りると、もうすでに集会参加者でいっぱいでした。議事堂周辺ではあちこちでシュプレヒコール。周辺は警察の規制が厳しく、人の列をかき分けて進むのが困難な状態でした。やっこのことで議員会館前に陣

今回、「賛成」投票した若者のことが気になります。

千葉市民の会 抗議集会開く

7月6日16時から、千葉市中央公園で、「解釈改憲による集団的自衛権行使容認に反対する千葉市民の会」主催の集会が開かれました。初めに呼びかけ人代表の布施市議があいさつしたあと、錦織明弁護士、田島要衆議院

千人委員会の準備集会開く

7月7日夜には、「国鉄闘争の経験と教訓を活かす千葉県共闘会議（相川代表）」の呼びかけで、「戦争をさせない千葉県1000人委員会結成準備集会」が千葉市内で開かれました。この集会には、労働団体や政党などから多くの参加があり、久しぶりに立ち席が出来るほどでした。この集会では、戦争をさせない1000人委員会事務局長で弁護士でもある内田正敏さんが「解釈改憲という閣議決定による憲法の破壊」と題して1時間程度講演。集会後、デモ行進を行いました。

取っていた新社会党の旗を見つけました。が横断歩道が全て通行規制されていて渡れず、やっこのことで反対側に渡れ、党の集団に合流できませんでした。

首相の会見放送 スマホで聞く

上空には報道のヘリが何機も周回していた。日本の歴史に「負の遺産を」残してしまふこの日を、正に鷹の目でねらっています。そのへ

この集会に参加した千葉市の保坂さんは「改めて怒りが込み上げてきた。これから提起されるであろう法整備を許さない活動を仲間の皆さんと共に強め、閣議決定無効を勝ち取りたいと思う」と話していました。

私は終戦を1945年8月15日、青森県弘前市の学童疎開先で迎えた。小学5年生だった。天皇の玉音放送はよく判らなかつたけど、先生から「日本は戦争に負けた」と聞かされた。▼私たちは戦後の混乱期を必死で生きてきた。「日本は神の国、戦争は絶対負けない」と言っていた先生はその後「民主主義」を説くようになった。どうなっているのだ、反省は無いのか▼今日、自民党をはじめとする反動勢力は軍事大国化の道をひた走っている。2014年7月1日、自民党と公明党による連立政府は「集団的自衛権行使の容認」を閣議決定した。国民はもとより国会にすら相談せず閣議決定だけで憲法解釈を変え、これから既成事実を積み重ねていくつもりなのか▼私たちは世界に誇れるわが国の平和憲法をこれからも護っていかなければならないし、ますます発展させなければならぬ。そのためにも8月15日を大切にしよう。

議員、古西洋之参議院議員、最後に館正彦さん（著述業）がそれぞれ報告。その他に1分スピーチで数人があいさつした後、デモ行進を行いました。

近流行りの速いテンポのシュプレヒコールや太鼓や手に手に鳴りもの入りで氣勢を上げていました。目の前では自転車の男性と機動隊が押し問答。機動隊の一人がその自転車を蹴ったため男性が倒れ、周辺が騒然となる一幕もありました。

リを道路に座りながら見上げるしかない自分が情けなく思いました。

との思いが強く胸をよぎりました。放送終了後、さらに強い抗議の意思をこめてシュプレヒコールを続け、7時に団結カンパニーを三唱して解散となりました。

6時ころに安倍首相の記者会見放送があるとの情報で、スマホの音声をスピーカーから流し、みんな憤懣やるせない気持ちで聞き入りまし

毎度お世話になってます

有限会社

健康食材

ご注文は TEL・FAX 043-244-6860

日頃(有)健康食材をご利用頂きありがとうございます。環境にも肌にも優しい石けんもぜひお薦めの一品でございます。

私どもは、できる限り食品添加物を使わない食品や遺伝子組み換え食品ではない商品を提供したいと考え、生産業者とも協議しながら努力しております。

ソウメン・うどんなどは国産小麦を使用、稲庭うどんは伝統的な手延べ加工のものを提供しております。

今回ご紹介する「シャボン玉石けん」



は読売新聞にも掲載された(左記)環境にも肌にも優しい石けんもぜひお薦めの一品でございます。

ご利用をお待ちしております。

集団的自衛権行使容認阻止

党県本部、宣伝活動を開始

私たちは、民主的労働組合をはじめあらゆる個人や団体と共同して「戦争ができる国」作りを阻止しなければなりません。すでに「戦争させない1000人委員会」がつくられ、全国にひろがっています。私たちも地域で闘いに参加しましょう。

党千葉県本部は、所属議員団をはじめ各総支部を中心に、全県統一ヒラを作成し、反対署名をよびかけながら全県的に宣伝活動を計画しています。

8月6日午後5時30分よりJR千葉駅前クリスタルドームで、シール投票などのとりくみがスタートします。

四季へのいざない

～ 絵日記にじじばば笑ふ夏休 水明

集団的自衛権行使容認が閣議決定された。反対デモにいた若いお父さんがインタビューに答え「子供のことを考えると、あと何十年後の日本がどうなっているのか本当に不安です。」と答えていた。もちろん戦争へのそれである。そうならなため一人ひとりの生き方が今問われている。掲句は里帰りでもした時の子供の日記だろう。絵日記にはみ出さんばかりの爺と婆の笑顔。平和であればこそ笑顔である。

シャボン玉石けん



発売以来、製法を変えていない商品だ。

生まれたきっかけは意外なところにある。1971年、国鉄(現在のJR)からの機関車を洗浄するための粉せっけんの注文だ。さ

びの原因となる酸化防止剤などが加えられていない無添加で高純度のせっけんを求められ、動植物性油脂を100%使用した商品を製造した。これを洗濯や入浴で試しに使ったのが当時の

「無添加一本」の決意

1975年5月発売。パッケージの女の子のキャラクター「シャボンちゃん」のモデルは、森田光徳前社長の長女(森田隼人現社長の姉)が赤ちゃんだったころ。発売当初からついている。現在の価格は1個100円140円(税込み)。



発売当時の「シャボン玉石けん」現在の「シャボン玉石けん」



減、およそ100人いた社員も5人にまで減った。息を吹き返したのは91年ごろ。環境保護への関心が高まり、

「自然派」の製品が求められるようになった。今もなお、香料や潤い成分などは一切加えていない。製法も昔ながらの釜炊きを守り続ける。

社長、森田光徳だ。すると、長年悩まされていた湿疹の症状が治まる。湿疹の原因は、自宅で使っていた自社の合成洗剤にあったこともわかった。

「体に良くないものは売

りたくない」。これを契機に、森田は主力事業だった合成洗剤の製造販売から撤退し、74年、無添加せっけんの製造販売一本に切り替える。だが、この大転換で売り上げは激

かさは、動植物性油脂の固形せっけんならではの。近年は液体せっけんも扱つが、売り上げの3割は固形せっけんだ。昔ながらの無添加固形せっけんへのこだわりは変わらない。

6月18日付け読売新聞で紹介された

松戸市議選 (定数42) では、党松戸総支部と脱原発などの市民運動団体が共同して「増田かおる」予定候補を擁立し奮闘しています。

増田かおる

松戸市議選 共同候補擁立

11月9日告示
11月16日投票

横浜中華街の「色」

横浜中華街の「色」に注目してみよう。

街の中心にある関帝廟をはじめ、中華街の建物や装飾には、目の覚めるような極彩色が施されている。実は、そこにはさまざまな意味が隠されている。はるか古代から中国の人にとって色は深い意味を持つものだった。これは「陰陽五行説」という考え方にもとづく。万物はそれぞれ固有の色があり、その中心にあるのは「土」、すなわち黄色、ほかの四つの色がこの四方を取り囲んでいるのが望ましいとされている。

横浜中華街の主要な建物は、この考えに基づいて建てられている。まず、東を守るのは「青」の朝陽門、南を守るのは「赤」の朱雀門、西を守るのは「白」の延平門、北を守るのは「黒」の玄武門、そして、この四方の門の中心にあり、四方からエネルギーが集まる位置にあるのが「黄色」の関帝廟。商売繁盛を司る中華街の守護神「関帝廟」、その屋根は「黄色」でなければならなかった。

また、中華街には「赤」が目立つ。赤は幸運を呼び寄せる色でもあり、マイナスのものをはねのける力をもっているからといわれる。

横浜中華街は、震災や空襲などで何度もダメージを受けた。そのたびに、自らの手で街を復興した人々。赤は心を支え、励ましてくれる色だった。横浜中華街を彩る「赤」、そこには異国の地で困難を克服しながら、街を築き上げてきた華僑たちの強い意志が宿っている。

ところで、労働組合が元気だった頃、赤い旗を見ると燃えたものだ。最近では、カラフルなものが多くなった。これも、労働者の意識の変化なのか。【金谷】



関帝廟